【研究協力のお願（オプトアウト方式による情報公開）】

京都第一赤十字病院 産婦人科

当院では、以下の臨床研究を実施いたします。この研究は、既存の診療記録を用いた後ろ向き研究であり、患者さんへの新たな介入は一切行われません。

本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

■研究課題名

当院を受診した梅毒感染妊婦の後方視的検討

■研究の目的

妊婦における梅毒感染は全国的に増加しており、先天梅毒の発症予防が重要な課題となっています。本研究では、当院で梅毒と診断された妊婦さんの治療経過と児の健康状態を調査・分析することで、先天梅毒予防における課題と改善策を明らかにし、今後の母子保健体制の向上に役立てることを目的としています。

■対象となる方

2019年1月～2025年5月に当院を受診し、梅毒感染が診断された妊婦のうち、分娩までの経過がカルテ等で確認できた症例を対象とします。

研究期間：倫理委員会承認日から2026年3月まで

■研究の方法

2019年1月～2025年5月に当院を受診し、梅毒感染が確認された妊婦さんの診療記録（電子カルテ）を用いて、診断時期や治療状況、出生児の健康状態、妊婦健診の受診状況、社会的背景などを調査・集計します。

※この研究では、患者さんに直接の連絡や診察・治療などの介入は一切行いません。

利用する情報の項目

- 妊婦健診の受診状況
- 梅毒の診断週数・治療歴
- 出生児の健康状態
- 妊婦さんの年齢、婚姻状況、職業、その他社会的背景など

※氏名やカルテ番号など、個人が特定される情報は収集・使用しません。

■個人情報の取扱い

本研究では、診療情報を匿名化し、個人が特定されない形式でデータを取り扱います。研究成果は学会発表や論文として公表される可能性があります。個人情報が公表されること

は一切ありません。

■研究への協力を希望されない方へ

本研究はオプトアウト方式を採用しております。

研究への情報利用をご希望されない場合は、下記までお申し出ください。申し出があった場合は、その方の情報を研究対象から除外いたします。その場合でも患者さんに不利益は生じません。

■問い合わせ先

京都第一赤十字病院 産婦人科

担当医師：高岡 幸（研究責任者）

075-561-1121（代表）